

ACCESSORY & VARIATION

TANTO Press Information

乗る人の更なる要望を実現。タントシリーズの実力が一層引き立つアクセサリ。

スーパースポルザアイテム

純正オプションブランド「スポルザ」。MOMOとのコラボレーションで、タントカスタムをよりスポーティに、より上質に演出。



動くリビング感覚アイテム

フローリングフロア・カーテン・シートカバー等を一緒にコーディネートすることで、オーダーマンションの様なプレタポルティンテリア(ベージュバージョン/グレーバージョン)を演出。



ママキッズアイテム

子育てアクティブママを応援するもっと『あるといいな!』があるアイテム。



■チャイルドフットガード
お子様の足げりによるフロントシートバックの汚れを防ぎます。



■サイクルホルダーキット (ジュニアサイズ用)
後席シートをたたますに、ジュニアサイズ(16~20インチ)の自転車が固定できます。



■ベビーカーホルダー
A型ベビーカーも固定可能です。

価格表 [メーカー希望小売価格]

シリーズ	グレード	エンジン	駆動	トランス ミッション	車名・型式	価格※(単位:円)	
						消費税込み	消費税抜き
タント	L	KF-VE	2WD	4AT	DBA-L375S-GPMF	1,081,500	1,030,000
			4WD		CBA-L385S-GPMF	1,202,250	1,145,000
	X		2WD	4AT	DBA-L375S-GPGF	1,218,000	1,160,000
			4WD		CBA-L385S-GPGF	1,338,750	1,275,000
	X Limited		2WD	CVT	DBA-L375S-GBGF	1,323,000	1,260,000
	X Limitedスペシャル		2WD	CVT	DBA-L375S-GBPF	1,407,000	1,340,000
タント カスタム	L		4AT	2WD	DBA-L375S-GPSF	1,260,000	1,200,000
				4WD	CBA-L385S-GPSF	1,380,750	1,315,000
	X		4AT	2WD	DBA-L375S-GPVF	1,365,000	1,300,000
				4WD	CBA-L385S-GPVF	1,485,750	1,415,000
	X Limited		2WD	CVT	DBA-L375S-GBVF	1,470,000	1,400,000
	RS	KF-DET	CVT	2WD	CBA-L375S-GBVZ	1,617,000	1,540,000
				4WD	CBA-L385S-GBVZ	1,737,750	1,655,000

*北海道地区の2WD車は、10,500円(税抜き10,000円)高。価格にはリサイクル料金は含まれません。

ダイハツ工業株式会社

本社:〒563-8651 大阪府池田市ダイハツ町1番1号
東京支社:〒103-8408 東京都中央区日本橋本町2丁目2番10号

本冊子に関するお問い合わせは総務・広報部 広報室へ
TEL〈東京〉03 (3279) 0815 〈大阪〉072 (754) 3047
URL: <http://www.daihatsu.co.jp>



古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

2007年12月発行

TANTO

Press Information 2007.12.17



DAIHATSU



Innovation for Tomorrow

TANTO Press Information

CONTENTS

02	VISION
03 - 04	CONCEPT
05 - 06	MIRACLE SPACE
07 - 08	MIRACLE OPEN DOOR
09 - 10	MIRACLE UTILITY
11 - 12	TANTO DESIGN
13 - 14	TANTO CUSTOM DESIGN
15 - 16	SAFETY
17 - 18	MECHANISM & ECOLOGY
19	ACCESSORY & VARIATION

VISION

TANTO Press Information

現在、クルマを取り巻く環境は、世界的に高まる地球環境問題や社会の仕組みの変化、消費者の意識の多様化など、大きな変革期を迎えており、これらの解決策のひとつとしてスモールカーがますます重視されてきています。

環境や社会にやさしい小排気量と経済性。狭い道でもスムーズに運転でき、駐車スペースを最小限に抑えるコンパクトなボディ。誰にでも気軽にお乗りいただける軽自動車は活躍の場を大きく広げています。

2003年11月、「しあわせ家族空間」をコンセプトにタントは新ジャンルの軽自動車としてデビューしました。その「広さ」と「使いやすさ」は若いファミリーを中心に圧倒的なご支持をいただき「ママのワゴン」としてダイハツ軽乗用車の第3の柱に育てていただきました。

そして2007年12月。「タントシリーズ」をフルモデルチェンジいたします。家族の安心を守る高い安全性や優れた燃費性能など、基本性能の進化はもちろんのこと、お客様に初代の「驚き」を超えた『感動』をお届けすべく「広さ」と「使いやすさ」にこだわり抜きました。子育て女性だけでなく子供の視点、意見も取り入れる「ママキッズプロジェクト」を発足。私自身も幾度となく試作車の評価に参加し、開発陣とともに「広さ」「使いやすさ」のイノベーションに挑戦いたしました。ダイハツの新提案、新型「タント」「タントカスタム」にご期待ください。

取締役社長 箕浦 輝幸



Profile

軽開発ブロック 主査
本岡 豊司

1980年ダイハツ工業(株)入社。
ボデー設計部にて主に車体の
構造設計に携わる。
2006年から軽開発ブロックにて
新型タントの開発責任者となる。

全ては真似のできない「広さ」と「使いやすさ」のために。 ママとキッズの声が生んだ3つの「ミラクル」が感動空間の秘密です。

ダイハツは充実の商品ラインアップでお客様の多様なニーズにお応えしてまいりました。その中で、初代タントは驚きの広々空間で家族みんなの楽しさを追求したクルマとして誕生。その「広さ」と「使いやすさ」が、子育てユーザーの支持を集め、軽自動車の新ジャンルを開拓いたしました。

フルモデルチェンジにあたっては、安全性などの基本性能の進化はもちろんのこと、タントのDNAである「広さ」「使いやすさ」を徹底的に磨き上げ、多様なシーンで快適に、楽しくお使いいただける『感動の空間』を目指し開発を進めました。

新型「タント」は、実用性と楽しさを表現した内外スタイリングを採用するとともに、超ロングホイールベースの採用やインストルメントパネルの前出しなどにより、さらに進化した軽自動車最大^{*1}の室内空間“ミラクルスペース”を実現。さらにセンターピラーレスとスライドドアを組み合わせた軽初^{*2}の“ミラクルオープンドア”を採用。圧倒的な広さを持つドア開口により、抜群の乗降性と使い勝手の良さを実現いたしました。そして、社内外の子育て女性と子供からなる「ママキッズプロジェクト」を発足させ、子育てユーザーの声に子供の視点も加えて徹底的に調査。家族との時間を大切にしている子育てファミリーに嬉しい“ミラクルユーティリティ”を実現いたしました。

この3つの“ミラクル”から生み出される、真似のできない「広さ」と「使いやすさ」がダイハツの提案する『感動の空間』なのです。

新型「タントカスタム」では、「ゴージャス&グレート クルーザー」をコンセプトに、躍動感と重厚感を調和させた精悍なエクステリアと、洗練された大人の優雅さ漂うゆりのインテリアを採用し、こだわりを重視する男女の感性を満たすクルマといたしました。

もちろん、ベースとなる基本性能についても、更なる進化を実現しました。燃費性能については、新エンジンと新開発CVTの搭載により、大幅に向上させました。また、安全性については、衝突安全ボディ「TAF」をさらに進化。助手席側に、ピラー内蔵ドアを採用し、高い安全性能を実現しました。

「驚きの広さ」を超えた『感動の空間』へと新次元に進化した新型タント&タントカスタム。家族の時間をより豊かにできるものと確信いたしております。

ユーザーの意識

- 家族と一緒に過ごす時間を、もっと大切にしたい
- 共通の価値観・共感を大切にし、子供と一緒にワクワクする日常を送りたい
- 日常行事、家族行事をイベント感覚で楽しみたい
- 子供の安心・快適を最優先したい

「広さ」を追求したタントの設定で ニーズに全方位対応



“驚きの広さ”を超えた“感動の空間”へ

～ママとキッズの声が生んだ3つのミラクルが、真似のできない「広さ」と「使いやすさ」を実現～

“ミラクルスペース”

驚きの広さが更に進化した
軽自動車最大^{*1}の室内空間

“ミラクルオープンドア”

軽初^{*2}となるセンターピラーレス&
スライドドアの採用により実現した、
抜群の開放感と乗降性

“ミラクルユーティリティ”

ママとキッズの声から生まれた、
様々なシーンで役立つ、
抜群の利便性

- タント/タントカスタムらしさを追求した内外スタイリング
- プラットフォームからエンジンまで全身一新し、快適・安心を実現した基本性能

家族時間を子供と一緒に楽しみたい
子育てファミリーに嬉しい『機能価値』を極めた
【しあわせ家族“感動”空間】



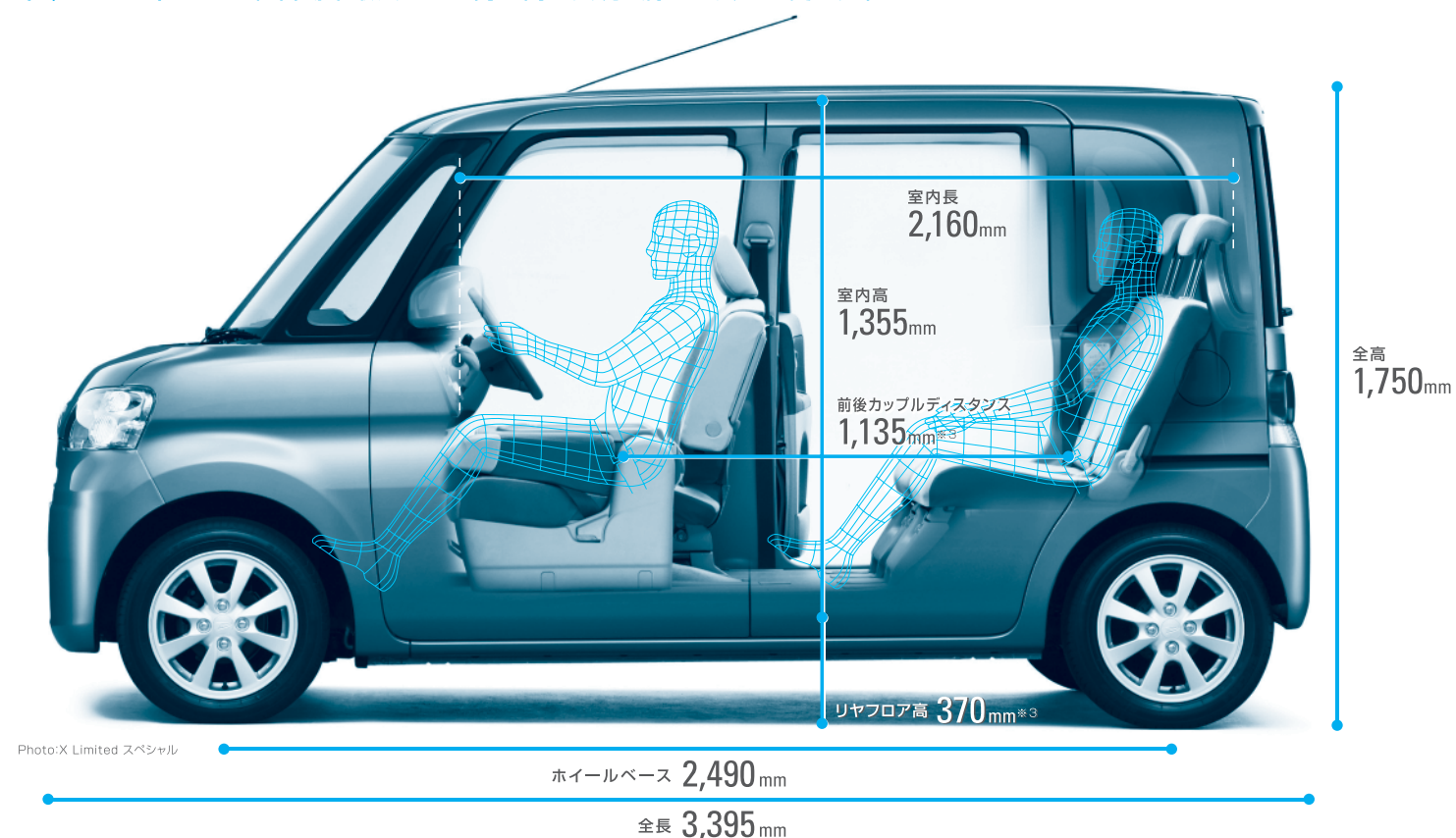
TANTO

自己主張・こだわりを重視する男女を魅了する
『感性価値』を追求した
【ゴージャス&グレート クルーザー】



TANTO
CUSTOM

新型タント、タントカスタムでは、プラットフォームを一新。エンジンルームのコンパクト化や、タイヤの四隅配置による2,490mmの超ロングホイールベースにより、軽自動車最大^{*2}の室内長(2,160mm)を実現しました。また、長い室内長を生かした前後席の最適配置により、前後カップルディスタンスも1,135mm^{*3}を確保。さらに軽自動車最大^{*2}となる室内幅(1,350mm)とゆとりの室内高(1,355mm)により、軽自動車最大^{*1}の室内空間を実現。驚きの広さが更に進化しました。



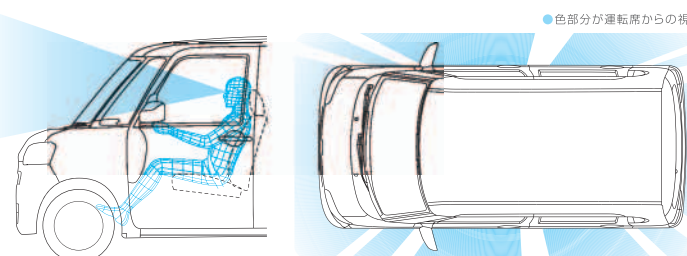
低いフロア高、ゆとりの室内高、フラットフロアがもたらす優れた乗降性と開放感。

370mm^{*3}と低く設定したリヤフロア高とゆとりの室内高(1,355mm)により、誰でもスムーズに乗り降りできるよう配慮すると共に、背の高い荷物もサイドから積載しやすくしました。また、段差の少ない低くフラットなフロアと合わせ、平均的な身長の小学校3・4年生^{*4}なら立ったまま後席サイドウォークスルーが可能です。



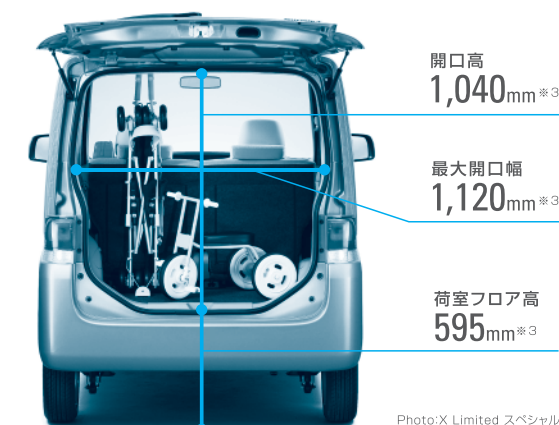
圧倒的な開放感。運転もしやすい広大なワイドパノラマウィンドウ。

スタイルを特徴づけると共に、広々とした空間に圧倒的な開放感をもたらすワイドパノラマウィンドウ。大面積のフロントウィンドウにより、広々とした前方視界を確保。前方斜めの視界を確保するフロントクォーターウィンドウ、ガラス見切りのバックドアウィンドウと合わせ全周にわたり開けた視界が、運転のしやすさをもたらします。



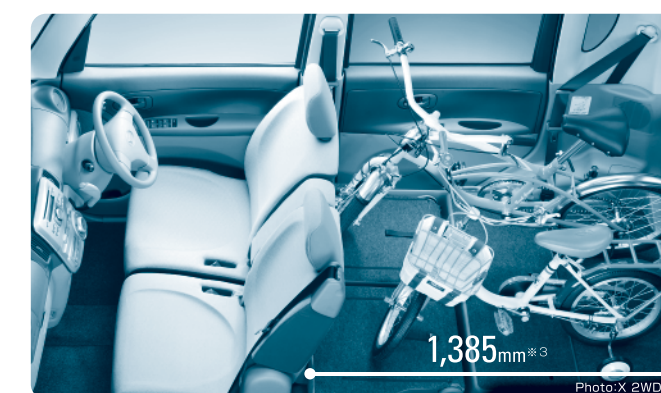
荷物の積み降ろしがしやすい、広大なバックドア開口&低ラゲージフロア。

サイドまで回りこみバンパーのすぐ上から開くバックドアと低いラゲージフロアにより、最大開口幅1,120mm^{*3}、開口高1,040mm^{*3}の大開口を実現。大きな荷物の積み降ろしもラクに行えます。また、開口段差も少なく、重い荷物の積み降ろしもしやすい設計です。更にバックドアハンドルも扱いやすい高さとししました。



大きな荷物も積載可能な、広大でフラットなラゲージスペース。

長い室内長ながら、4名乗車時でもゆとりの荷室長を確保。ワイドな荷室幅、荷室高と合わせ、家族や仲間と出かける時にも、A型ベビーカーや折りたたみ自転車など大きな荷物が積める利便性を生み出しています。また、2名乗車時は、リヤシートを格納すれば、広々としたフラットなラゲージスペースが出現。優れた実用性を発揮します。



“広さ”はもちろん、“広さを生かす空間”を追求した結果生まれたのが、軽自動車初^{*1}となるセンターピラーレスのスライドドア“ミラクルオープンドア”。単にスライドドアを採用するだけでなく、センターピラーレスとすることで1,480mm^{*2}の助手席側開口幅を実現。1,205mm^{*2}の開口高と合わせ、感動の開放感と様々な生活シーンでまったく新しい利便性をもたらします。

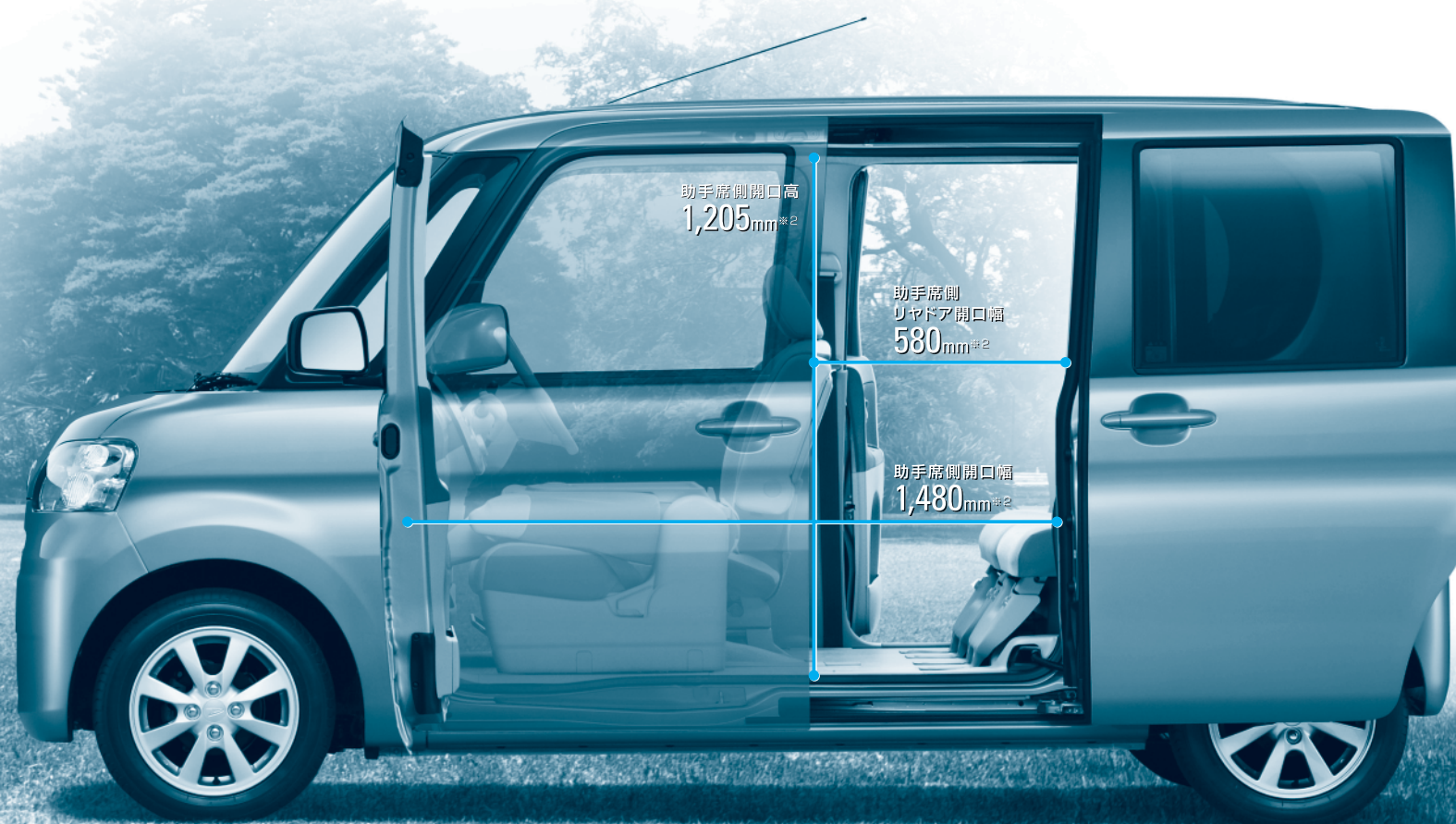


Photo:X Limited スペシャル

優れた乗降・積載性を実現する

約90度開きドア&大開口ドア(フロント/リヤ運転席側)。

約90度まで大きく開き、便利で安心な2段階中間ノッチもついたドア。フロントドアは大きなフロントピラー角と合わせ大開口を実現。頭がラクに通せ、スムーズな乗り降りが可能。運転席側リヤドアもワイドな開口幅とすることで、乗り降りはもちろん、チャイルドシートへの乗せ降ろしや大きな荷物の出し入れなどもスムーズに行えます。

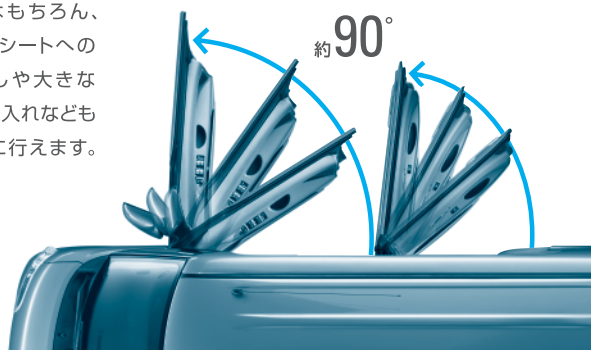
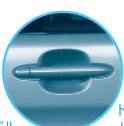


Photo:X Limited スペシャル

電子
カードキー運転席
スイッチインナー
ドアハンドルドアアウター
ハンドル

離れた場所からドア開閉が行える「パワースライドドア」。

[X Limited、X Limited スペシャル、カスタムX Limited、カスタムRSに標準装備]

ミラクルオープンドアの利便性を更に高めるパワースライドドアを採用。クルマから離れた場所から、キーフリーシステムのリモコンボタン操作で開閉でき、荷物やお子様を抱えている時などに役立ちます。運転席のスイッチを操作しての開閉や、内外ドアハンドル部での操作も可能です。また、半ドアの位置まで閉めると自動的に閉まるスライドドアアイジークローザー^{*1}と、開閉時にドアに一定以上の力が加わると自動的にドアが反転する挟み込み防止機能を備えています。



一定以上のチカラが加わるとドアが反転する挟み込み防止機能。



室内からドアを開けられないようにするチャイルドプロテクション。^{*2}

^{*1}:スライドドアアイジークローザーは、L、カスタムLを除く全車に標準装備。^{*2}:チャイルドプロテクションは全車に標準装備。

「ミラクルオープンドア」がもたらす、 安心・快適な乗降・積載性。

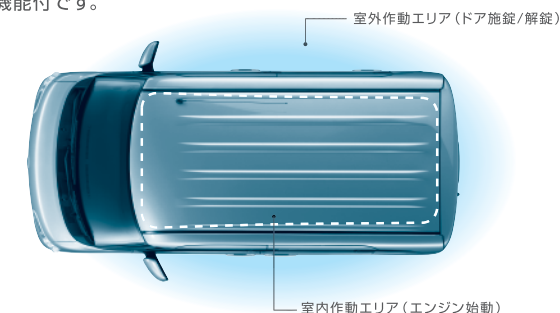
スライドドアの採用により、狭い場所や駐車場などで壁や隣のクルマを気にすることなく開閉が可能。お子様が不用意にドアを開けても安心です。更に、センターピラーレスによる大きなドア開口と段差のない低くフラットなフロアにより、優れた乗降性を実現。チャイルドシートへのお子様の乗せ降ろしや、大きな荷物の積み降ろしもスムーズに行うことができます。



キーを差さずに施錠・解錠が行える

キーフリーシステム。[L、カスタムLを除く全車に標準装備]

電子カードキーを携帯していれば、キーを取り出すことなくドアのロックおよびアンロックが可能。荷物を多く抱えている時などに便利です。クルマに近づくと、ウインカーが点滅して作動を知らせるアンサーバック機能のほか、電子カードキーがマスターキーがないとエンジンが始動せず、盗難防止に役立つイモビライザー機能付です。



触感マーケティングの手法を取り入れ、“使いやすさ”を徹底的に追求。

子育てユーザーの声を集約、「ママキッズプロジェクト」。

新型タント開発では、初代タント開発時に行った「ママプロジェクト」を進化させた「ママキッズプロジェクト」を推進。子育て女性はもちろん子供の視点を取り入れると共に、ベビー用品メーカーで採用されている触感マーケティングの手法を採用しました。企画段階で意見や要望を収集し開発に反映させることはもちろん、試作品を実際に見て触れて再評価してもらい、改めて開発に反映させることで、より満足度の高い商品を目指しました。ミラクルオープンドアやベルトインシートをはじめ、子育てユーザーに嬉しい数々のアイテムがここから誕生しました。

ママキッズプロジェクトから生まれたユーティリティ

オーバーヘッドコンソール
(ルーフィミネーション付)

[X Limited スペシャル、カスタムRSに標準装備。
X、X Limited、カスタムX、カスタムX Limitedに
「サポートバック」としてメーカーオプション]

タオルやオムツなどかさばる育児グッズを
収納できるデザイン性の高い収納スペース。
後席側に設置することで、必要な時に
必要なモノを取り出せます。

助手席ロングスライド&
助手席シートバックテーブル

助手席には280mm*ものロングスライド機構を
採用。最前端にスライドすれば後席との間に
大きなスペースが出現。シートバックを倒せば
テーブルとして使え、子供のケアもラクに行えます。

キッズポケット&
ボトルホルダー（後席左側）

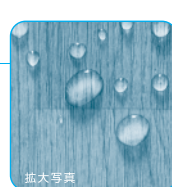
おもちゃなどを自分で収納できる
お子様用の収納スペースを用意しました。



フローリングフロア [X Limited スペシャルに標準装備]

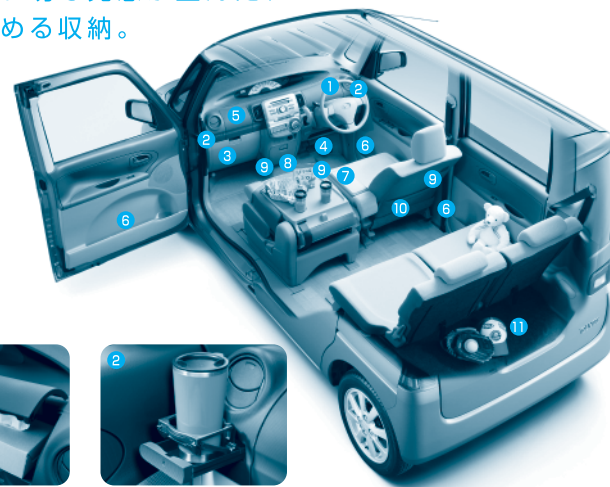
フラットな床面を生かしたフローリングフロアを採用。リビング
感覚の空間を演出します。お菓子やジュースをこぼしても
簡単に拭き取れます。

●ディーラーオプションとして、他のグレードにもフローリングフロア
(白木調/ブラックウッド調/大理石調)をご用意しております。



*2007年12月現在。ダイハツ調べ。

空間を使い切る発想が生んだ、
充実を極める収納。

インバネアッパーボックス
(運転席)ワンタッチ式オートオープン
カップホルダー（前席）グローブボックス
(スローモーションオープン式)インバネアンダートレイ
(運転席)インバネアッパーボックス
(助手席)ドアポケット&ボトルホルダー
(前席/後席右側)フロントセンターアームレスト
(ボックス付)インバネボックス
(後席)ショッピングフック
(フロント/前席シートバック)

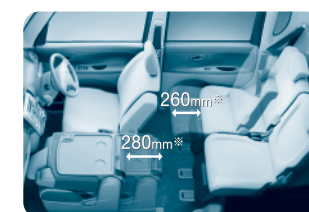
運転席シートバックポケット



ラゲージアンダーボックス

快適と便利さを広げ、空間を生かす
多彩なシートアレンジ。

リヤシートは、左右独立してスライド/リクライニング/格納が可能。
260mm*のスライド量により足元に余裕あふれる後席居住空間を
生むほか、左右別々にスライド量を調節することで荷室をより有効に
活用できます。格納はヘッドレストを外さずに手軽に行え、格納後は
無駄なく荷物が積める平らな床面になります。

助手席もリヤシートも大きく動いて、
いこちラクラク。駐車時における運転席からリヤシートの
子供とのふれあいもスムーズ。

後席を格納すれば広大な荷室空間が出現。



リヤシートは左右別々に格納可能。



助手席も前に倒せば長尺物の積載も可能。



足をのびのび伸ばして、ゆったりレストタイム。

運転のしやすさを高めるサポート装備を数々採用。

バック駐車をアシスト。運転が苦手な方に嬉しい装備。

リバーシブルドアミラー

[X Limited スペシャルに標準装備。X、X Limited、カスタムX、カスタムX Limited
に「サポートバック」(カスタムRSのみ「デライトバック」)としてメーカーオプション]
シフトポジションをリバーシブル[R]にすると、助手席側のドアミラー
が下向きになり、車庫入れ、縦列駐車などのバック時に左後輪
付近を見やすくすることで、視界の確保をサポートします。



作動前 作動後

リバーシブルリヤワイパー

フロントワイパー作動時にシフトポジ
ションを[R]にすると、リヤワイパーの
スイッチがOFFの時にも自動的に
作動し、後方視界の確保に役立ちます。

最適なドライブポジションが得られる
アジャスタブルバック。

[全車にメーカーオプション]

座面高が調節できる運転席シートリフターをはじめ、座高に合わせてステアリング
ホイールを上下に調節できるチルト機構や、運転席シートベルトの位置を調節できる
アジャスタブルショルダーベルトアンカーを設定。



チルトステアリング



運転席シートリフター

アジャスタブルショルダー
ベルトアンカー

広い室内を快適・安心で満たす装備も充実。

寒冷時、左右のリヤシートにそれぞれ温風を
送り、快適をもたらすツインリヤヒーターダクト。

[4WD車に標準装備、2WD車は寒冷地仕様
または積雪地仕様としてメーカーオプション]

より質の高い快適空間のために、リヤヒーターダクトを
採用。左右席それぞれに2つずつのダクトを持ち、後席に
座る方の足元から温めるツイン式としています。



温風

有害な紫外線を遮る
UVカットガラス。

肌に有害な紫外線を90%以上も
カットするUVカットガラスを全車
とも全面に採用しています。

紫外線
90%
カットファインコンディションルーム
(車室内VOC*の低減)

臭いや、鼻・のどへの刺激の原因とされるホルムアルデヒドなどのVOCを低減する
ために、内装部品に使用する素材や接着剤を見直すことで、その放出量を抑制し、
厚生労働省が定めた室内濃度指針以下としました。

*VOC: Volatile Organic Compounds (揮発性有機化合物)

防犯性を高めるセキュリティアラームを全車に標準装備。

不正にドアを開けると室内ブザーが鳴るなどして
外部に異常を知らせます。キーフリーシステム装備車
はイモビライザー機能とともに、二重のセキュリティ
効果を発揮。キーフリーシステム、キーレスエントリー
で簡単に設定・解除もできます。



セキュリティアラーム表示ステッカー

EXTERIOR

超コンパクトノーズ&超ビッグキャビンを更に進化させた“新タントプロポーション”。



Photo:X Limited スペシャル



Photo:L

デザインコンセプトは「Maximum Space & Maximum Fun」。タントらしさである超コンパクトノーズ&超ビッグキャビンを強調した上で、遊び心と優しさが溢れるスタイリングとしました。フロントからつながるサイドラインと、踏ん張り感のあるホイールフレアにより、更に進化した広い室内空間と安定感を強調。また、全体におおらかな丸みを持たせたシルエットと、丸型のリヤクォーターウィンドウなどの採用により親しみやすさと遊び心を演出し、カジュアルでモダンな表情に仕上げました。更にグリップタイプのドアハンドルの採用や、視認性を高めるためランプを大きくするなど機能性も向上させています。



■マルチフレクターハロゲンヘッドランプ



■リヤコンビランプ



■リヤクォーターウィンドウ



■カラードドア OUTER ハンドル

BODY COLOR ■ やさしさを感じさせるボディカラー。



ファインブルーマイカメタリックなど新色3色を含む全9色を設定。

★メーカーオプション

INTERIOR

圧倒的広さに、遊び心のある親しみ空間を演出したインテリア。



Photo:X Limited スペシャル



Photo:X 2WD サポートバック装着車

デザインコンセプトは、「Joyful Miracle Space」。一層の広さと楽しさ、ぬくもりを感じていただけるインテリアとしました。広さを強調する低くワイドなセンターメータークラスターと、浮き上がったように見えるシルバーセンタークラスターの採用により、遊び心を演出。また、内装色は、明るく優しい印象のブラウンとベージュのツートンカラーを採用。下方にベージュ色を配置することで足元まで明るく広い印象を創出。曲線基調で丸みのあるシートと合わせ、安心感とぬくもり感を表現しました。また、X Limited スペシャルには、フローリングフロアを採用。まるでリビングにいるかのような感覚を演出しています。

子供にも親しみやすい、心なごむデザイン。



■大型1眼センターメーター



■シルバーセンタークラスター&オートエアコン（プッシュ式）
〔L、カスタムLを除く全車に標準装備〕



■オーバーヘッドコンソール（ルーフレミネーション付）
〔X Limited スペシャル、カスタムRSに標準装備。X、X Limited、カスタムX、カスタムX Limitedに「サポートバック」としてメーカーオプション〕



■フルファブリックシート（撥水加工）

EXTERIOR

躍動感と重厚感を調和させた精悍なカスタムスタイル。



Photo:カスタムRS 2WD



Photo:カスタムX Limited

デザインコンセプトは、「Aggressive Modern」。基本デザインはタントと共有しながら、タントとは一線を画す迫力と存在感溢れるスタイリングを追求しました。フードからフェイスにつながるシャープなキャラクターラインで躍動感を、大型エアロバンパーや低重心グリルが重厚感を演出。フロントには、精悍な4灯式ヘッドランプと、それに連続するクリアクリスタルのフロントガーニッシュを採用。リヤには、シャープなリヤコンビランプにフロントとモチーフを合わせた大型バックドアガーニッシュを採用することで、タントカスタムらしさを表現しました。



■ディスチャージヘッドランプ



■マルチリフレクターハロゲンフォグランプ

■リヤコンビランプ&大型バックドアガーニッシュ
(クリアクリスタル)

■大型エアロバンパー（リヤ）

BODY COLOR ■ 豪華さを感じさせるボディカラー。

NEW ミスティックブルー マイカアロワナ★	NEW アストラルブラック クリスタルマイカ★	NEW プラチナグレー メタリック	NEW ヴェネチアンレッド メタリック	ミスティックレッド クリスタルメタリック★	シャンパンメタリック オパール	パールホワイトⅢ★	ブライツシルバー メタリック	ブラックマイカ
------------------------------	-------------------------------	-------------------------	---------------------------	--------------------------	--------------------	-----------	-------------------	---------

虹色発色塗料を採用したミスティックブルーマイカアロワナなど新色4色を含む全9色を設定。

★メーカーオプション

INTERIOR

大人の優雅さ漂う、洗練されたゆとりのインテリア。



Photo:カスタムRS 2WD



Photo:カスタムRS 2WD

デザインコンセプトは「High Quality First」。ファーストカーに相応しいクルーザー感覚の上質空間を目指しました。黒を基調にダークグレーを配したツートーンのカラーリングで都会的なカスタムらしさを表現しました。また、広い室内空間を生かし、上質でゆったりとした優雅なイメージを追求。大型でソファ風のベンチシートは、横基調でワイド感を強調すると共に、心地の良い肌触りのシート表皮とすることで上質感を演出しています。インストルメントパネルには、シルバー加飾やメッキパーツをあしらひ、メーターも精悍さ、力強さを醸す、大型で押し出し感のある立体3眼メーターとしました。

質感と優雅な雰囲気こだわったディテール。

■MOMO革巻ステアリングホイール
[カスタムRSに標準装備]

■大型3眼センターメーター

■インパネシフト&
メッキシフトレバーボタン

■フルファブリックシート（スエード調）

PASSIVE SAFETY

TAF

衝突安全ボディ〈TAF(タフ)〉が更に進化

TAFは、Total Advanced Functionボディの略で、総合的に衝突安全機能が進化したボディという意味の造語です。

国内および欧州の衝突安全基準を余裕を持ってクリアしたのはもちろん、世界で実施されている厳しい試験法を組み合わせた衝突実験においても十分な生存空間を確保。更に、多様な交通事故を考慮して独自の目標を設定し、実際の事故に極めて近い「クルマ対クルマ」衝突実験を行い、高い衝突安全性能を目指しています。

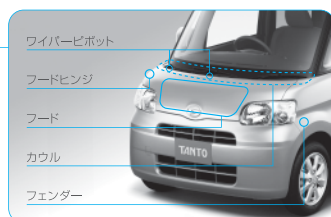
衝突安全ボディ

骨格構造は、フロントサイドメンバーを高効率エネルギー吸収構造とし、短いノーズと高い衝撃吸収性能を両立。また衝撃分散式ボディ構造や高張力鋼板の採用などで、衝撃吸収性能の向上、強固なキャビンと軽量化の両立も図りました。



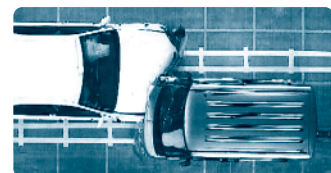
歩行者傷害軽減ボディ

フードやフェンダー、ワイパーピボットなどの各所に衝撃緩和装置・吸収スペースを設けることで、歩行者保護性能をより高めています。



クルマ対クルマの衝突安全性能

自車よりも重い乗用車を相手車両として、50km/h同士での前面衝突実験、および側面衝突実験を行った結果、十分な生存空間が確保され、高い安全性が実証されました。



50km/hクルマ対クルマ前面衝突実験

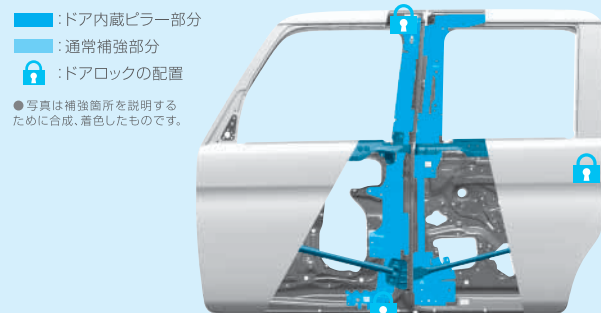


50km/hクルマ対クルマ側面衝突実験

高い安全性を、ピラー内蔵ドアで実現

フロントドア後端部とリヤスライドドア前端部に、通常鋼板の約5倍*の強度を持つ「超高張力パイプ材」を使用したピラーを内蔵。フロントドアの上下と、リヤスライドドアにロックを配置し、ボディとしっかり結合することで、ドアがピラーの役割を果たし、ピラーのある運転席側と同等の強度・剛性を確保しました。さらに、フロントドア、リヤスライドドアにインパクトビームを配置。乗員への衝撃を緩和します。

※ダイハツ調べ。



55km/h右側面衝突実験



55km/h左側面衝突実験

多様な角度からの衝突実験

世界最高水準の前面フルラップ55km/h、前面オフセット64km/h、側面55km/h、後面55km/hの衝突実験を実施。いずれの角度からの実験においても十分な生存空間が確保されていることが実証されています。



55km/h前面衝突実験



64km/hオフセット衝突実験



55km/h後面衝突実験

SOFI

乗員にやさしい安全インテリア〈SOFI(ソフィ)〉

SOFIは、Safety-Oriented Friendly Interiorの略で、乗員にやさしく、より安全なインテリアを表した造語です。

SRSニーエアバッグを設定したエアバッグシステム*

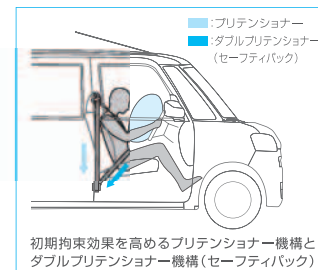


前面衝突時に運転席/助手席乗員の頭部・胸部への衝撃を緩和するデュアルSRSエアバッグを全車に標準装備したほか、車両側面からの衝突に対して前席乗員の胸部におよぶ衝撃を緩和するSRSサイドエアバッグ(運転席/助手席)、更に前面衝突時に

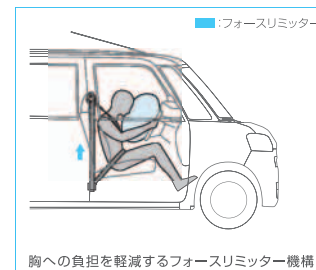
下半身(主に膝)を拘束し、シートベルトの働きに加えて乗員の保護効果を高めるSRSニーエアバッグ(運転席)を採用しました。

ダブルプリテンショナー&フォースリミッター機構付フロント3点式ELRシートベルト*

全車の前席シートベルトに、前からの強い衝撃を感じるとシートベルトを瞬時に巻き取り、乗員の拘束効果を高めるプリテンショナー機構と、シートベルトに一定以上の荷重がかからないようにすることで乗員の胸部への負担を軽減するフォースリミッター機構を標準装備。また、腰部のベルトを引き込み、腰の移動量も抑えるダブルプリテンショナー機構も採用しました。



初期拘束効果を高めるプリテンショナー機構とダブルプリテンショナー機構(セーフティバック)



*SRSサイドエアバッグ(運転席/助手席)、SRSニーエアバッグ(運転席)、ダブルプリテンショナー&フォースリミッター機構付フロント3点式ELRシートベルト(運転席)は、「セーフティバック」として、L、カスタムLを除く全車にメーカーオプション。

ISO FIX対応チャイルドシート固定バー&トップテザーアンカー(後席)

ワンタッチでチャイルドシートを着脱、確実に固定できます。更にチャイルドシート上部のトップテザーをアンカーに固定することによって、衝突時のチャイルドシートの前方回転を抑えます。チャイルドシートを装着した状態でのシートスライドも可能です。

ISO FIXチャイルドシート
[トップテザータイプ](ディーラーオプション)

ベルトインシート(助手席)

助手席シートに巻き取り式シートベルトを内蔵。センターピラーがないスライドドアの実現に寄与させています。万一の際の安全性に配慮し、プリテンショナー&フォースリミッター機構も採用しています。

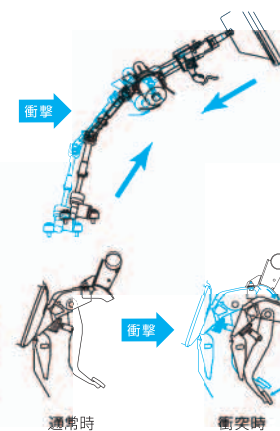


衝撃吸収ステアリング

万一の衝突時、一定以上の衝撃を受けると、ステアリングシャフトが収縮。ドライバーの頭部・胸部への影響を軽減します。

ブレーキペダル後退防止機構

衝突などの衝撃によるブレーキペダルの後退を抑え、ドライバーの脚部への影響を軽減します。また足が挟まり脱出の妨げとならないように配慮しています。



ACTIVE SAFETY

ABS(EBD&ブレーキアシスト付) [L、カスタムLを除く全車に標準装備。L、カスタムLにメーカーオプション]

ABSには、前後左右輪に最適なブレーキ力を配分し、常に安定した制動力を確保するEBD(電子制御制動力配分システム)を採用。また、緊急時にブレーキの踏み込み量が少なくても大きな制動力を発生させるブレーキアシストが、ABSの効果を高めます。

MECHANISM

トパーズ〈ネオ〉エンジン+CVTで、加速もなめらかな快適な走り、従来型(2WD・AT車)比約14%向上の低燃費を実現。

TOPAZ NEO
KF-VE

ツインカムDVVT 3気筒 12バルブエンジン
(カスタムRSを除く全車)



10・15モード走行燃費(国土交通省審査値)
(X Limited、X Limited スペシャル、カスタムX Limited)

20.5km/ℓ*

最高出力(ネット) 43kW[58PS]/7,200rpm 最大トルク(ネット) 65N・m[6.6kg・m]/4,000rpm

低・中速域で優れたトルク特性を発揮するロングストロークを採用。徹底したメカニカルロスの低減やインタークーポート形状の最適化により、広いトルクレンジを確保。ストップ&ゴーの多い街中や荷物積載時でもスムーズな発進・加速、キビキビした走りを可能にしました。また、燃焼効率に優れたコンパクト燃焼室の採用や、筒内の混合気流動の最適化により、優れた燃費を実現。さらにCVT搭載車では、従来型(2WD・AT車)比で約14%の低燃費化を実現しています。

TOPAZ NEO
KF-DET

ツインカム3気筒 12バルブ
インタークーラーターボ付エンジン (カスタムRS)



10・15モード走行燃費(国土交通省審査値)
(カスタムRS 2WD)

19.2km/ℓ*

最高出力(ネット) 47kW[64PS]/6,000rpm 最大トルク(ネット) 103N・m[10.5kg・m]/3,000rpm

低・中速域での豊かなトルクを発揮するKF-VEエンジンにターボチャージャーを組み合わせ、発進直後から高速走行まで、一段と力強くスムーズな加速感を実現。高速走行時のレスポンスにも優れています。

スムーズな走りと低燃費に貢献するCVT(自動無段変速機)と4AT

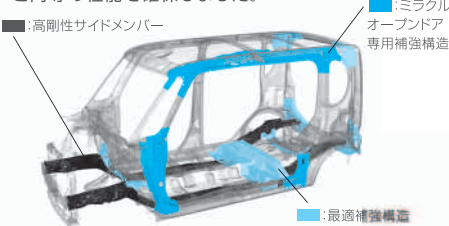
変速ショックとタイムラグのないスムーズな加速、そして低燃費に貢献するCVT。世界初*のインプットリダクション方式3軸ギヤトレーン構造を採用し、ベルト回転速度の低減を図ることで、極めて優れた動力伝達効率を実現。世界トップレベルの軽量・コンパクト化も達成しました。ATも、ケースの高剛性化、トルクコンバーターの小径化などにより、静かでレスポンスの良い加速を実現。またキックダウン時も変速ショックの少ないスムーズな加速を実現しました。(CVTはX Limited、X Limited スペシャル、カスタムX Limited、カスタムRSに採用)

*2007年12月現在、ダイハツ調べ。

ドライブの楽しさを広げる静かで安定感のある走行性能。

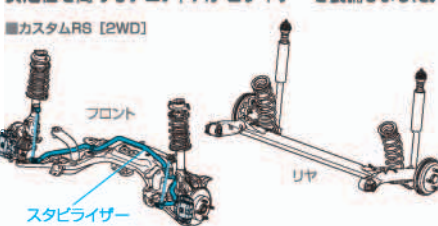
静かで安定感のある走りを生む高剛性ボディ

助手席側センターピラーレス構造の採用にあたり、開発初期段階からCAEによるシミュレーションを駆使し、大開口ドアに最適な補強を行った骨格構造を実現。静的剛性だけでなく、走行時の剛性についても運転席側と同等の性能を確保しました。



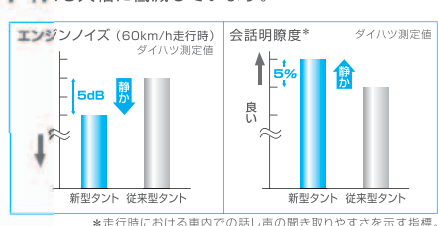
快適な乗り心地を実現したサスペンション

ビームとトレーリングアームの形状を変更し、剛性・ジオメトリーを向上させ、スプリング、ショックアブソーバーなども最適に設定。高剛性ボディ、ロングホイールベースと合わせ、優れた走行安定性を実現。カスタムRSには操縦安定性を高めるフロントスタビライザーを装備しました。



会話の弾む優れた静粛性

エンジンとトランスミッションの結合剛性を高め、かつ高剛性アルミオイルパンなども採用し、エンジンノイズを源流から改善。エンジンマウントも改良し、アイドリングと走行中の音や振動を低減しました。風切り音やロードノイズも大幅に低減しています。



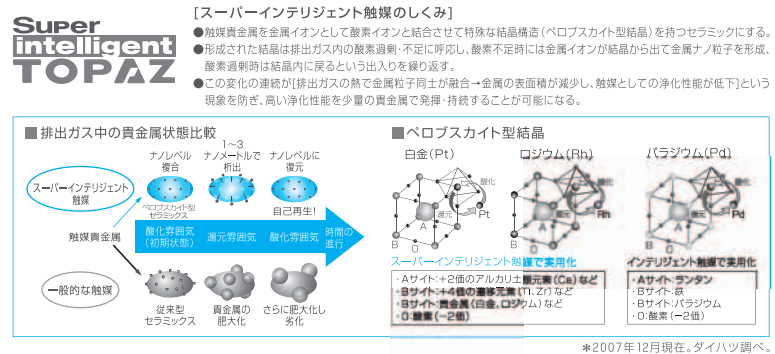
*走行時における車内での話し声の聞き取りやすさを示す指標。

ECOLOGY

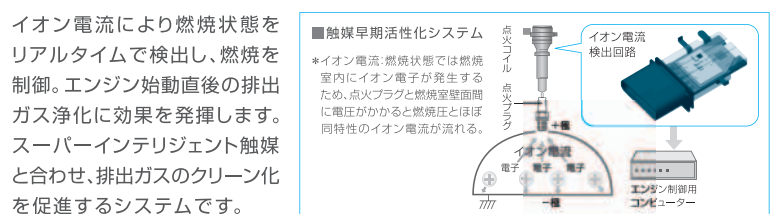
スーパーインテリジェント触媒などで優れた環境性能を実現。

すべての触媒貴金属が自己再生する世界初*の『スーパーインテリジェント触媒』

ダイハツが世界に先駆けて開発に成功した、優れた浄化性能が持続する画期的な触媒です。触媒貴金属のパラジウム(Pd)に自己再生機能を持たせた従来のインテリジェント触媒に対し、ロジウム(Rh)、白金(Pt)まですべての触媒貴金属に自己再生機能を持たせることに成功。貴重な資源である貴金属の使用量の大幅削減とクリーンな排出ガスの両立を可能にしました。今後の自動車触媒のグローバルスタンダードになり得る技術です。



エンジン始動時の排出ガス浄化に効果を発揮する「触媒早期活性化システム」



リサイクル推進と環境負荷物質の低減

リサイクル可能なPP*1)をバンパーなどの内外装部品に採用。塩素を含まないTPO*2)材をルーフやウインドシールドモールなどに採用し、車両全体での塩化ビニール樹脂使用量を低減しました。またリサイクル部品の解体作業の効率化を目指して、解体性向上マークを大型部品に付しています。環境負荷物質については、燃料タンクやボディの電着塗装などから鉛をなくし、鉛使用量を1996年比で1/10に低減。六価クロムの使用も廃止しています。

*1: Polypropylene *2: Thermo Plastic Olefin

タント・タントカスタムの環境仕様

車両型式	タント				タントカスタム			
	DBA-L376S	GBPF/GBPF	CBA-L385S	GBVZ	DBA-L376S	GBVF	CBA-L376S	GBVZ
エンジン	型式	GBPF/GBPF	KF-VE	GBVZ	型式	GBVF	KF-DET	KF-DET
	総排気量(cc)	658	658	658	総排気量(cc)	658	658	658
駆動装置	駆動方式	2WD	4WD	4WD	駆動方式	2WD	4WD	4WD
	変速機	4AT	CVT	4AT	変速機	CVT	CVT	CVT
燃料消費率	10・15モード燃費(国土交通省審査値)* (km/ℓ)	18.2	20.5	17.6	18.2	20.5	18.2	17.8
	CO ₂ 排出量(g/km)	128	113	132	128	123	113	130
排出ガス	認定レベル(国土交通省)	—	—	—	—	—	—	—
	認定レベル値(g/km)	0.013	0.013	0.025	0.013	0.013	0.025	0.025
環境負荷物質使用量	鉛	—	—	—	—	—	—	—
	六価クロム	—	—	—	—	—	—	—
リサイクル	リサイクルしやすい材料を使用した部品	—	—	—	—	—	—	—
	環境負荷物質使用状況	—	—	—	—	—	—	—